

うた ひつじの詩だより

2011, 7, 1
毎月発行 No.124
この便りにご注文の品と
いっしょにお届けします

しとしとと静かに雨の降る日が最近では少なくなってきました。晴れの日も、途端に猛暑日になります。穏やかな日本の四季が亜熱帯風に変わってきているように感じます。真夏が思いやられる今日この頃です。

6月最後の日も朝からものすごい暑さでした。けれども、午後になってざあっとひと雨きた後は、涼しくさわやかな夕暮れ時を迎えました。

2011年がちょうど折り返し地点まで来ましたね。

スウェーデンひつじの詩舎では、例年通り、収穫してきた生くるみの染色が始まっています。この作業が最盛期を迎えるころになると、梅雨明けも間近です。

6月27日(月)～7月3日(日) 「ウォルドルフ人形の四季」

アトリエ Kyklos (キクロス) 日立市十王町伊師514 TEL: 090-4129-2414

アトリエオープンを記念する作品展を開催中です。7月2日(土)と3日(日)にはライアー演奏会があります。是非遊びにいらしてください。 根本裕美



ドールヘッドの作者名不詳。調べておきます。

3月11日の震災、原発事故以来、誰かれの胸に、それまでと違う意識が芽生えてきていることを感じます。それは時代を超えて、人の本質に素直に戻ろうという意識かも知れなくて、そう考えると、遠い時代、遙か過去のことが、とても近く、親しく、肌感じられる気がしてきました。例えば、近くは太平洋戦争の時代、そして、その時の手仕事で言えば、戦士に送る千人針。残る女の人の気持ちを鎮めるため

だったのでしょね、と、そんなことを思いながら、このところ、せっせと針を持っています。

まりーさんのアトリエには、針山、針坊主、ピンクッションのたぐいが、いくつもありません。どれを見ても、糸が通ったままの針が、何本も刺してあります。この端糸が案外邪魔で、でも、捨てられなくて困っていました。刺し子作家の工房を訪ねたことをきっかけにこの残り糸を、ざくざく、布に縫いつけていけば、さっぱりするかしらと思いつきました。ランニングステッチの楽しさは何に例えたらいいでしょう、とにかく子ども達に伝えたい手仕事の基本中の基本の面白さです。

先年、岡山に遊んだ際に求めた、可笑しいくつものドールヘッドがあります。その子たちに居心地のいい場所を探していました。残り物の板羊毛とガーゼで布フェルトを作って、そこにランニングステッチをしていきます。きっと、可笑しいドールさん達もこのマットを気に入ってくれるわ、もう少し待っててね。ちょっとわくわくしてきたまりーさんです。

梅雨の間の静かな時間が流れていきました。



ばたぼん通信

人形講師をしていて、幸せだな、うれしいなと思うことが多くあります。

人との出逢いに恵まれ、人形を作る落ち着いた時間の中でのおしゃべりは、ほんとうに豊かなものを与えてくれます。

今、ご縁があって、金沢文庫のカフェギャラリー「ばおばぶ」(写真)で人形教室をさせて頂いています。

この冬は、私の母と同じくらいの年齢の方がお二人、お人形を作りたいと教室に通って下さいました。

長くスウェーデン織りをされていて手仕事に関しては大先輩の方々ですが、「作ったお人形に織った布で洋服を作って着せたいの」と嬉しそうにお話していました。

「60歳を過ぎて、自分がほんとうにやりたいことや楽しい

ことをするために40・50歳代は準備をするのよ。身体が自由

に動くうちに探してね」と言われてはっとしました。他の年

上の友人の方達も「60歳を過ぎてからが楽しくて本当に幸せなのよ」ということも良くおっしゃっています。

歳を重ねていくにしたがって、楽しいことも増えていくと気づき、先が明るく照らされたような気がしています。

そして今は自分で探すまでもなく、まわりからワクワクすることをたくさん提供してもらって、面白いなと思っているこの頃です。

まだまだ準備期間！いろいろな事に興味を持って挑戦していき、60歳を過ぎてから若い方たちに自信を持ってお話しを出来るようになりたいです。

写真:「カフェギャラリー&窯 ばおばぶ」外観と、「ばおばぶ」の中でくつろぐお人形 吉野ふき子(横浜市金沢区在住)



ペレの学校教務室からお知らせ

今年の10月から、全国数カ所、ペレの学校展を開催する予定です。「ペレの学校-2012」の開講は来年の3月です。募集の詳細については、秋の「ペレの学校展」の折りにお知らせいたします。

どうぞ、今しばらく、楽しみにお待ちください。

右の写真は、辻井朱容さん作の夏至祭の子ども。まるでバスコフの絵本から抜け出してきたようです！



「スペース ペレのあたらしいふく」7月の開店日
1日(金)～15日(金)(日曜・祝日を除く) 10:00～16:30

ホームページ <http://www.s-hitsuji.co.jp/>

編集担当: 佐藤治子

スウェーデンひつじの詩舎
スペース ペレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2

TEL&FAX 045-881-6900,6665

佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708

相談窓口(金) 寺田裕子 045-881-7035